

ひらつか

琴 今 の 立 音 を 響 か せ て

夕焼け 小焼けで 日が暮れて♪

和室に流れる「夕焼け小焼け」の音色。横内小学校6年生の早野絵梨佳さんら3人の小学生が、横内公民館（横内2506）で琴を演奏しています。「人とは違うことがしたかった」と、一昨年から始めた琴で初めて、10月18日（日）に平塚市文化祭の舞台上がります。



目次	1～3面… 特集 平塚市文化祭…文化祭の日程や参加団体の練習風景などを紹介します。	4～7面…募集・お知らせ・健康と福祉・スポーツ「子どもの健康」「お知らせ掲示板」	8面…「写真リポート」「次回納期の市税・手数料」「がんばれ湘南ベルマーレ」「市長こらむ」 広報ひらつかのPDF版と電子書籍版やデジタルアーカイブは、市ウェブからご覧いただけます。	◎発行 平塚市 ◎編集 秘書広報課 〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号 ☎0463-23-1111 ☎0463-23-9467 http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/
-----------	--	--	--	---

●●●●● 広報ひらつかが届かない場合は、ミッド☎0120-350311（月～金曜日、午前9時30分～午後5時）にご連絡ください。●●●●●

11月15日(日)まで開催中

平塚市文化祭

日常生活を豊かにする書道や絵画、音楽、踊りなどの文化活動。現在、市内の文化団体などが一堂に会し、日頃の成果を発表する文化祭を開いています。芸術の秋に、新たな発見をしませんか。

問 社会教育課 ☎35-8123

見てももらえることが一番



8月30日に崇善公民館で開いた生け花体験教室では、華道協会の会員が13人の小学生に教えました

「文化を発展させるためには、発表の場が大切です」と話すのは、文化祭を運営している市文化連盟会長の中村勝光さん。「見ていただくことが励みになり、技術の向上につながります」と続けます。市内22の文化団体で構成する同連盟の会長になり、3回目の文化祭を迎えました。文化祭の期間中には中央公民館や美術館などで、さまざまな展示や発表をします。

中村さんが会長になって以降、お客さんや文化団体が互いに交流できるよう、改善を重ねています。華道作品と文芸部門入選作品を同じ会場と展示したり、華道展の会場と別団体が発表している大ホールとを行き来できるようにしたりしました。「お客さんに多くの文化に触れていただきたいですね。また、団体同士のつながりも大切にしていきたい」と強調します。



文化連盟会長の中村さん

「楽しみながら踊れるのが一番」と笑顔を見せるのは、平塚民舞連合会の会長、新藤真由美さん。「多くの方が知っている曲や聞いたことがある曲が流れるので、踊り手と見ている方が一緒に楽しめます」と魅力を語ります。

民舞はもともと、地方に伝わる民謡などの音楽に合わせて複数人で踊る「団体踊り」でした。しかし現在では、演歌などに合わせて踊る「一人踊り」が主流になっています。民舞の教室を開いていた母のもとで、13年前に始めました。「自分がやるとなると、将来的には母の跡を継がなければいけないとの重圧があり、なかなか踏み込めませんでした」と振り返ります。「それでも喜んでくれました」と目を細めます。民舞の魅力に引き込まれ、12年前には文化祭に初めて参加しました。娘も5年前に始め、母・自分・娘

が手に入りやすくなった終戦直後や、野山に生えていた草花が手に入りやすくなった。現在の状況に、「苦勞も楽しみの一つ」とほほ笑みます。「花は生き物だから朝昼晩で顔が変わります。さまざまな変化にも気を配ります。また単に生けるだけではなく、日頃の立ち居振る舞いなどのマナーも学べます」と華道の魅力を語ります。文化祭に初めて出品した昭和30年代以降、毎年参加しています。

今年の文化祭では、崇善公民館の生け花体験教室に参加した小学生の作品も10月10日・11日に中央公民館で展示しました。「伝統文化は敷居が高いと感じるかもしれませんが、気軽に見に来てください。文化祭では多くの方が参加した、素晴らしい発表や作品に出会えます」と中村さんは語ります。

手拍子で会場が一つに



民舞連合会会長の新藤さん(写真右)

部門	日時	会場	
展示	書道 文芸部門入選作品展	10月14日(水)~17日(土)、午前9時30分~午後4時50分 (17日は午後3時30分まで)	①美術館②市役所本館③中央公民館 ①市民アートギャラリー
	写真・絵画・彫刻	20日(火)~25日(日)、午前9時30分~午後4時50分 (20日は午後1時から、25日は4時まで)	①市民アートギャラリー
	文芸部門入選作品展	11月2日(月)~6日(金)、午前8時30分~午後5時	②1階多目的スペース
舞台	日本舞踊	10月17日(土)正午~午後5時	③大ホール
	三曲・長唄	18日(日)正午~午後4時30分	③大ホール
	奇術	18日(日)午後1時30分~4時	③4階小ホール
	洋舞	25日(日)午後4時~8時	③大ホール
	音楽	31日(土)午後3時30分~7時30分	③大ホール
	民謡・民舞	11月1日(日)午前11時~午後4時30分	③大ホール
	謡曲・琵琶	1日(日)午前9時50分~午後4時30分	③4階小ホール
文芸大会など	俳句大会	10月17日(土)午前10時~午後5時	③3階大会議室
	短歌大会	25日(日)午後1時~4時	③3階大会議室
	茶会	11月3日(祝)午前10時~午後3時	③3階和室・3A会議室
	ビデオ映画発表会	15日(日)午後1時30分~4時15分	①ミュージアムホール
	川柳大会	—	誌上大会

市民文化の集大成 平塚市文化祭

日頃の成果発表と文化の普及を目指し、昭和28年11月に始まった文化祭。今年で63回を迎えました。展示・舞台・文芸大会など、三つのジャンルに分かれ、多くの市民が参加しています(左表)。

始まった当初は、市内各所で分散して開いていました。昭和37年に市民センターが完成すると、芸能は市民センター、展示は見附台体育館で、文化祭の行事が集中して開催できるようになりました。昭和57年に中央公民館が完成すると、同年の第30回文化祭から中央公民館を中心に開いています。



3歳から参加する文化祭



10月2日には中央公民館でリハーサルがありました

「すり足をきれいに」「本番の舞台は広いから、素早く動いて」
バレエ・エーブル桜ヶ丘のスタジオに、教師の浅沼知子さんの声が響きます。文化祭が近づくにつれて、熱が入る練習。この日は、幼稚園児、小学校1年生の9人が参加していました。

平塚洋舞連合会にはエーブルを含め、バレエやジャズダンスなど、4団体およそ200人が所属しています。10月25日(日)の中央公民館の舞台上、親子2代で通っているの

た母を3年前に亡くし、周りに薦められて会長に就任しました。母が会長を務めていた8年前から、母の代理で、文化連盟の会議に出席したり、文化祭のプログラムを作ったりしていました。「母を裏で支えてきたので会長職にプレッシャーはありませんでした」と話します。

現在、母が教えていた女性2人を大神の自宅で教えています。「民舞の楽しさは、教

える立場になっても変わりません。弟子が最後まで踊れると達成感があります。また舞台が終わると「楽しかった」という言葉が出演者から自然と聞こえるので、やって良かったなと思えます」と話す新藤さん。

「知っている曲が流れると、お客さんも手拍子や掛け声をくれます。1人でも多くのお客さんと一緒に、楽しい舞台をつくっていききたいですね」

「文化祭のプログラムを考えていると、1年間があっという間」と話す浅沼さん。今年1時間のプログラムで26曲、35人が出演します。「踊りだけでなく、衣装替えのタイミングもあって、構成が大変」と悩みを語ります。

文化祭では、舞台監督や照明、ビデオなど、多くのスタッフが公演を支えています。「みんなで力を合わせて、いい舞台をつくりたいです」と浅沼さんは力を込めます。



5



2



6



4



3

新たな文化との出会い

昨年の文化祭の一部を写真で紹介いたします。今年の内容は、会場でお楽しみください。

- ①洋舞のジャズダンスはアップテンポな曲で会場を盛り上げます
- ②会場に並ぶ色鮮やかな絵画
- ③子ども家族川柳や俳句・短歌・川柳の入選作品が並びます
- ④個性豊かな筆致を間近で見られる書道展
- ⑤公募展の写真の審査
- ⑥洋舞のバレエでは全身のしなやかな動きに注目

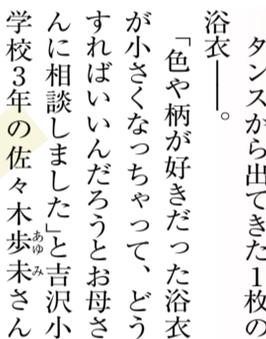


1



浅沼さん(写真左)生徒に指導する

「小さいころからバレエを習うと姿勢が良くなります。左右が分からない子どもでも、右足にリボンを付けて教えているのよ」と話します。



平成年子ども家族川柳 金賞

「色や柄が好きだった浴衣が小さくなっちゃって、どうすればいいんだろうとお母さんに相談しました」と吉沢小学校3年の佐々木歩未さんは振り返ります。

「来年もぜひ応募したい」と元気に話す歩未さん。「来年は高学年の部になるけど、5年生や6年生に負けない川柳を作ります」。

「去年の入賞作品一覧を見て、レベルが高いと思います」と話す文子さん。歩未さんも「今年が入賞できればいいかなと思っていました」と言います。

「自分の名前を入賞者名簿の下から探しても見つからなくて、一番上にあつた時はびっくりした」とにっこり。

今年、文子さんに直してもらった浴衣で、地元吉沢や祖父父母の住んでいる岡崎のお祭りに行きました。文子さんは「昔からあるものは直しながら大事に着られます。物を大切にすることを大切にしたいですね」と期待を込めます。

「来年もぜひ応募したい」と元気に話す歩未さん。「来年は高学年の部になるけど、5年生や6年生に負けない川柳を作ります」。

「来年もぜひ応募したい」と元気に話す歩未さん。「来年は高学年の部になるけど、5年生や6年生に負けない川柳を作ります」。

募集

応募方法は
下段

平成28年度税務納税通知書封筒への広告

4 枠(選考)。1 枠、縦40ミ
リ×横90ミリで7万円。発行
予定は19万3000部です。
応募方法など詳しくは、市
ウェブをご覧ください。

募 平成27年11月16日(月)ま
で、納税課 ☎21-8769へ。

美術館ワークショップ

美術館。小・中学生。抽選。
①子どもの油絵教室 静物を
描きます。11月22日(日)午後
1時30分〜4時30分。16人。
1500円。

②みんなの光る泥団子 28日
(土)、午前10時〜午後0時30
分・午後2時〜4時30分。各
20人。1000円。

募 講座名・開催日(②は希
望時間も)・必要事項・年齢・
ファクス番号・メールアドレス
②は泥団子の色を青・緑・
ピンク・黄・紫の中から1色
を、はがき・ファクス・メー
ルで、①は10月15日(木)〜11

月5日(木)②は10月22日(木)
〜11月12日(木)に、〒254-0073
西八幡1-3-3 美術館 ☎35
-2111 FAX 35-2741
art.muse@city.hiratsuka.jp

ミュージアムコンサート

パッパやヘンデルなどを演
奏します。

11月21日(土)午後2時開
演。美術館。150人(抽選)。

募 人数・代表者の必要事項
を、往復はがき(1枚で2人
まで)で、11月6日(金)まで
に、〒254-0073 西八幡1-3-3
美術館 ☎35-2111へ。

クリスマス子ども英語教室

歌やゲームをして、英語に
親しみましょう。

11月14日・21日、12月12日・
19日の土曜日、全4回、午後
2時〜3時15分。青少年会館。

市内在住の小学校3・4年生
20人(抽選・初めての方を優
先)。筆記用具、12月12日は
色鉛筆など。300円。

募 教室名・必要事項(氏名

平塚の北の核 大神地区に新しいまち

平塚市の北部、大神地区に寒川町倉見地区
と「双子の都市」をつくるツインシティ計画を
進めています。

8月28日には、市ツインシティ大神地区土
地区画整理組合の設立を認可しました。また、
市街化区域に編入するなどの都市計画や県環
境影響評価条例に関する告示もしました。

9月22日には、組合の第1回総会が開かれ、
役員を選出などの議案が承認されました。

事業面積は約68.8%で事業期間は15年間を
見込んでいます。

組合などは道路や公園などの公共施設の工
事に着手します。その後、企業の立地、相模
小学校や住宅の建設なども進んでいきます。

問 都市整備課 ☎21-8783

湘南ひらつか メロイフエア

106の企業・団体が出展し、製品や技術など
を披露します。ソーラーカーや市内の小・中
学生の作品展示などもあります。

10月22日(木)〜24日(土)、午前10時〜午後
5時(24日は午後4時まで)。ひらつかサン・ラ
イフアリーナ。

問 平塚商工会議所工業支援課 ☎22-2512



のローマ字表記も)・学年・
参加経験の有無を、はがき・
ファクス・メールまたは直接、
11月3日(祝)までに、青少年
課 ☎32-7029 FAX 31-14
41@seishonen@city.hiratsuka.jp

市民活動団体のお金にま つわる連続講座

市民活動センター。市民活
動団体・NPO法人の方ら各
40人(先着順)。

知って得するお金の集め方
10月24日(土)午後1時30分〜
4時。

知っておくべき初歩の会計
30日(金)午後6時〜8時。

募 開催日時・氏名・電話番
号・所属する団体名を、電話・
メールまたは直接、市民活動セ
ンター ☎21-7517 FAX 21-
7517@hira-sc@mb.scn-net.ne.jp

みんなのまち情報宅配便

市の職員が市民グループや
地域の団体へ出向いて、事業
や施策を説明します。意見を
交換し、市民と行政の協働に
よるまちづくりを目指しま

す。市ウェブなどにあるパン
フレットでメニューをご確認
ください。メニューにない事
業や、パブリックコメントを
募集している案件を希望する
場合は、ご相談ください。

市民で構成する10人以上の
グループ・各種活動団体。希
望日の午前9時〜午後9時の
2時間以内(年末年始を除く)。
会場は、応募団体で用意して
ください。

募 市ウェブなどにある申込
書を、郵送・ファクス・メー
ルまたは直接、希望日の2週
間前までに、本館7階の協働
推進課 ☎21-9618 FAX 21-
9756@kyodoko@city.hiratsuka.jp

人権講演会

「外国人と人権」について話
します。

11月18日(水)午前10時〜正
午。教育会館。市内在住・在
勤・在学の方100人(抽選)。手
話通訳もあります。

募 必要事項・手話通訳の希
望の有無を、電話・はがき・
ファクス・メールで、11月11

女性のための会議力アツ プ講座

満足のいく会議の運営方法
などを学びます。

11月29日(日)午前10時〜午
後4時。青少年会館。女性30人
(抽選)。6カ月以上の未就学
児の保育も7人まであります。

募 必要事項・就業の有無・
保育希望の有無(子どもの氏
名・ふりがな・年齢・性別も)
を、電話・ファクス・メール
で、11月19日(木)午後5時ま
でに、人権・男女共同参画課
☎21-9861 FAX 21-973
6@danko@city.hiratsuka.jp

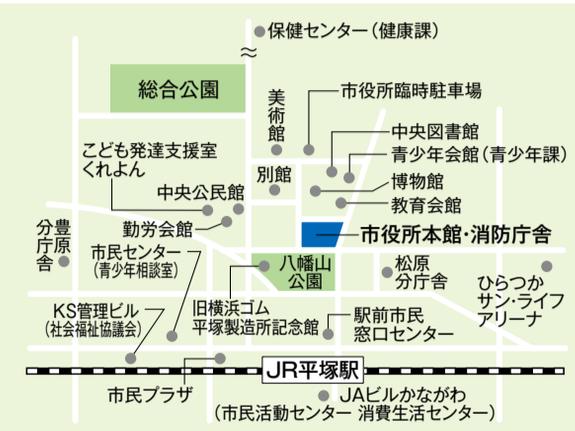
八幡山の洋館の遊館日

10月21日(水)。旧横濱ゴ
ム平塚製造所記念館。

①フォークギター教室 午前
10時〜11時30分・午後2時〜
3時30分。各10人(先着順)。
ギター・楽譜、未経験の方はギ

応募方法

- 募=応募方法 (応募が必要です)
- 問=問い合わせ
- 必要事項とある場合、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入ください。
- 市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます。
- 募集開始日の記載がない場合、10月19日(月)午前8時30分から、受け付けます。
- メールの応募の場合、city.hiratsuka.kanagawa.jpを付けてください。



記入例	
往復はがき	郵送・ファクス・メール
住所 氏名	イベント名 郵便番号 住所 全員の氏名 電話番号 その他の事項
返信	往信

女性の再就職支援セミナー

職場でのコミュニケーション
術などを学びます。

11月20日(金)、12月2日
(水)、全2回、午前10時〜正
午。市民活動センター。女性
30人(抽選)。未就学児の保育
も7人まであります。

募 必要事項・保育希望の有
無(子どもの氏名・ふりがな・年
齢・性別も)を、電話・はがき・
ファクス・メールで、11月10日
(火)午後5時までに、人権・男

女共同参画課 ☎21-9861
FAX 21-9736@danko@city.hiratsuka.jp

文化財めぐり

茅ヶ崎市下寺尾にある下寺
尾官衙遺跡を歩きます。

11月21日(土)午前9時〜午
後1時。雨天決行。茅ヶ崎市
民ギャラリー(茅ヶ崎市元町
1-1)集合、遺跡群で解散。
30人(抽選)。

募 必要事項を、はがき・ファ
クス・メール(1件で2名ま
で)で、11月9日(月)までに、
社会教育課 ☎35-8124 FAX
34-5522@k-shakai@city.hiratsuka.jp

人形浄瑠璃を学ぼう

1人で1体の人形を操る一
人遣いを学びます。

12月1日〜平成28年3月15
日の火曜日、全12回、午後、

市役所ミニコンサート

「見上げてごらん夜の星を」などを、弦楽五重奏で演奏します。

11月10日(火)午後0時15分～0時50分。本館1階多目的スペース。

☎ まちづくり財団文化事業課 ☎32-2237



お知らせ

不動産の公売

市税滞納のため差し押さえた不動産を県や県内の他市町村と共同で公売します。

11月26日(木)午後1時～1時30分。県藤沢合同庁舎(藤沢市鶴沼石上2-7-1)。
詳しくは市ウェブをご覧ください。

☎ 納税課 ☎21-8769

都市計画の変更案の縦覧

生産緑地地区の変更案です。案について意見のある方

は、縦覧期間中に意見書を提出できます。

10月23日(金)～11月6日(金)の平日、午前8時30分～午後5時。本館6階のまちづくり政策課。

☎ まちづくり政策課 ☎21-8781

安全・安心を考えよう

10月11日～20日は、安全・安心まちづくり旬間です。19日(月)に、地域安全運動推進大会を開きます。県警察音楽隊の演奏や防犯ポスター・

6時30分～8時30分。市民センター。中学生以上の方10人(先着順)。6000円・高校生以下3000円。筆記用具など。

☎ 電話で、平成27年10月16日(金)から、まちづくり財団文化事業課 ☎32-2237へ。

友好都市子どもスノー交流

友好都市・岐阜県高山市の小学生とスキーや雪遊びをし

て楽しみましょう。

12月26日(土)～28日(月)。国立乗鞍青少年交流の家(高山市岩井町913-13)。平塚市内在学の小学校5・6年生、男女各10人(抽選)。本年度の友好都市ホームステイ交流や友好都市少年少女キャンプ交流などに参加した方は応募できません。

☎ 市内の小学校で配る申込書を、郵送で、11月2日(月)

古武道体験教室

までに、〒254-0031平塚市天沼7-8文化・交流課 ☎25-2520へ。市ウェブからも応募できます。

11月14日(土)午前9時30分～11時30分。教育会館。高校生以上の方30人(抽選)。

☎ 教室名・必要事項・年齢を、往復はがき(1人1枚)で、11月6日(金)までに、〒254-0074大原

作文の展示などをします。

午前9時～11時30分。神田小学校(田村6-1-1)。

☎ 危機管理課 ☎21-9863

ひらつかワールドフェア

世界各国の文化を紹介する模擬店や民族音楽の演奏などがあります。

10月25日(日)午前10時～午後3時30分。荒天中止。紅谷町まちかど広場(紅谷町12-21)。

☎ 文化・交流課 ☎25-2520

商業まつり いいもんひらつか魅つけ市

約100店が出店します。

11月1日(日)午前11時～午後4時。荒天の場合は3日(祝)に延期。平塚市中心商店街(明石町・紅谷町)。

☎ 商業観光課 ☎35-8107

わたしたちの絵画展

三つの絵画コンクールで、子どもが描いた市の街並みや緑などの作品を展示します。

10月29日(木)～11月1日(日)、午前9時30分～午後4時30分(1日は午後3時ま

1-1まちづくり財団スポーツ事業課 ☎35-0102へ。

子ども囲碁大会の参加者

12月13日(日)午前9時45分

開会。勤労会館。平塚市・大磯町・二宮町に在住・在学の中学生以下で囲碁が打てる方。1200円。

☎ 必要事項・年齢・学校名・学年・段級位(子ども囲碁教室名も)を、はがきで、11月

20日(金)までに、〒254-0045見附町15-1まちづくり財団文化事業課 ☎32-2237へ。

家事家計簿講習会

11月19日(木)午前10時～正午。中央公民館。120人(先着順)。300円。

☎ 電話で、10月16日(金)から、平日の午前10時～午後3時に、平塚友の会 ☎59-11997へ。

浅間祭へ行こう

バンドの演奏やバルーンアート、模擬店などがあります。

11月7日(土)・8日(日)、午前10時～午後4時(8日は午後3時30分まで)。荒天中止。青少年会館など。

☎ 青少年課 ☎32-7029



で。美術館。

☎ まちづくり政策課 ☎21-8781

考古学入門講座 平塚の城と合戦

第1回 源平の争乱 鎌倉幕府創建の立役者となった相模武士の動向と城館の話をします。10月24日(土)午後3時～4時30分。博物館。

☎ 博物館 ☎33-5111

農の体験交流館 収穫祭

農作物の持ち寄り品評会や、無農薬野菜・野菜苗の販売などをします。

11月1日(日)午前10時～午後1時。荒天中止。農の体験・

菊花展と菊花コンクール

菊花展 11月1日(日)～15日(日)、午前9時～午後4時。平塚八幡宮(浅間町6-1)。

菊花コンクール 審査は1日・8日の日曜日、午前9時から。

☎ 市観光協会 ☎20-5110



店 ☎27-1930などで販売。電話予約は文化事業課へ。

☎ まちづくり財団文化事業課 ☎32-2237

秋の味覚市

友好都市の岐阜県高山市・岩手県花巻市・静岡県伊豆市の名産品を販売します。

11月5日(木)～8日(日)、午前10時～午後6時(8日は午後5時まで)。市民プラザ。

☎ 文化・交流課 ☎25-2520

七国荘祭

サークルの作品展やフリーマーケットなどをします。

10月31日(土)午前10時～午後3時。七国荘(土屋4594)。

☎ 七国荘 ☎58-1265

湘南ひらつか吹奏楽フェスティバル

高浜高等学校吹奏楽部や平塚ウインドオーケストラなどが演奏します。

11月23日(祝)午後0時30分開場。ひらつかサン・ライブ

アリーナ。☎ まちづくり財団文化事業課 ☎32-2237

街頭労働相談会

賃金や労働時間、解雇などの相談ができます。

11月6日(金)正午～午後6時。平塚駅東口改札横。

☎ 県かながわ労働センター 湘南支所 ☎22-2711内線 2513

石川・金沢物産市と芸術展

北陸新幹線の開通で、より身近になった石川県の名産品を販売します。日本画などの芸術作品も展示します。

10月22日(木)～27日(火)、午前10時～午後6時(27日は午後3時まで)。市民プラザ。

☎ 湘南石川県人会の佐々木 ☎090-9192-7090

観光風景写真コンクールの入賞作品展

10月29日(木)～11月3日(祝)、午前10時～午後6時。市民プラザ。

☎ 市観光協会 ☎20-5110